

# 新しい価値の創造 [事業プログラムの考え方：大御所スタイルの具現化]

家康公の想いや功績に因んだキーワード

シンボル事業における「大御所スタイル」具現化の考え方  
何が「大御所スタイル」なのか！？

人間愛  
(生命の尊重)

文化

教育

平和の希求

政治

コミュニケーション

「大御所スタイル」

国際交流  
(理解)

科学

外交

都市づくり

都市整備

経済産業

家康公の時代から受け継がれる“風水”という地場の特性を活かした商品開発による**新たな地域ブランドの創造**

⇒「風水オリジナル商品開発」

風水の街静岡のオリジナル商品を、風水の専門家の監修で地元企業と連携し、開発、販売。新しいパートナーシップの構築を狙う

家康公がまちづくりのために人材、システム、思想を取り入れたように、次代のまちづくりのプレーンたるべき**市民と静岡を共に考える**

⇒「一般市民参加型シンポジウム」

大御所の偉業・功績を学び、静岡の次代創造に活かす一般市民対象のシンポジウムを開催。大御所の人づくり街づくりの知恵を学ぶ。

専門家の技を学び習得し、**自らものづくりに取り組み**、自分たちの街の**演出や賑わいを創造**

⇒「切り絵行灯ワークショップ」

切り絵作家を講師に迎えた市民参加のワークショップ。作品は大御所スタイルフェスタ会場内に設置し、夜の空間を演出

家康公が願った人間愛に満ちた平和なまちづくりを、**来場者へのおもてなしと安らぎの心を象徴する「光」の演出に託し再現する**

⇒「光の回廊」

会場へのアプローチ空間を、風水の色でライトアップ&光の演出を行う「光の舞」と、ワークショップで制作の切絵で幻想的なおもてなし空間を創出する「切絵行灯ロード」で演出

諸外国との積極的な**交流やおもてなしの心を現代の“食文化”を通して実感する**

⇒「大御所スタイルおもてなしガーデン」

おもてなしの極み、静岡市の食のショーケースと大御所時代に交流した海外の国々の味が集合する「キッチン&フードマーケット」「ファーマーズマーケット」

国内外の伝統芸能と最先端技術をコラボさせるオリジナルの手法で家康公の偉業を市民にわかり易く楽しく見せる**新しいエンターテインメントの創造**

⇒「OH! GO! SHOW!」

大御所時代に交流のあった国々の文化や芸能に触れる屋のステージショーと、家康公の功績や想いを壮大な光の一大時代絵巻で伝え、追体験できるオリジナルエンターテインメントで構成